

教えて ドクター!



お子さんやお孫さんの歯に関する悩みや、義歯、インプラント、口腔ケアに関する疑問に、歯学博士・三枝尚登先生がこまち誌上で回答します。

Q2.虫歯菌は親から子どもへ感染すると聞きます。

口移しはともかく、親と同じスプーンで食べさせても

いけないのでしょうか?

A1.結論から申し上げます。お母さんのお口の中に虫歯菌が生息している場合には、口移しはもちろんのこと、親と同じスプーンで食べさせても親の虫歯菌は子どもに感染します。

虫歯菌として有名? なミュータンス菌が親から子どもに感染することが1982年以降報告されています。

これは、親から子どもへと引き継がれていく遺伝的体質ということではなく、子どもと密接な生活環境にある親の唾液を介在して、虫歯菌が子どもへ感染ということなのです。

虫歯菌は人間の唾液の中に生息しています。なので、虫歯菌は、口移し、同じスプーン、同じお箸、同じコップなど、状況はどうかで、唾液が介在すれば感染します。

ですから親子でなく、おじいさま、おばあさまでも、極端な話、他人でも唾液が介在すれば感染します。

子どもをミュータンス菌に感染させないようにするには、両親が歯科クリニックで虫歯の治療を完了しておくことが重要となります。

to be continued
質問募集中!

Profile

三枝尚登 [Hisato Saegusa]

◎三枝デンタルオフィス / 高松インプラントセンター

1991年 日本歯科大学大学院博士課程修了

1994年 高松インプラントセンター開設

1995年 ブローネマルク・システム・インプラント・インストラクター ノーベル・ファルマ社(現ノーベル・バイオケア社)認定
高松市、新潟市、大阪市にて歯科医師対象にインプラント治療のトレーニング・コースを始める。

1998年 エンドボア・インプラント・インストラクター イノバ社認定

2001年 アストラテック・インプラント・インストラクター アストラテック社認定

International Association for Dental Research(国際歯学研究会)正会員

American Academy of Periodontology(アメリカ歯周病学会)正会員

Academy of Osseointegration(オッセオインテグレーション学会)正会員

American Academy of Cosmetic Dentistry(アメリカ審美歯科学会)正会員

「県民 歯の健康セミナー2012」開催!

詳細は、三枝デンタルオフィス ☎087-833-5008

参加
無料

日時:3月25(日)13時~

会場:アルファあなぶぎホール・大会議室

歯科治療は、歯科保存学へ。

歯科保存学というのは、歯科の中の専門分野のひとつです。

たとえば、口腔外科といえ、抜歯をはじめ、病気になった部分を外科的に切除する方法と学理を研究する専門分野です。

対して歯科保存学は、その名称のとおり、歯を保存する、歯を支える歯周組織を保存する、歯列を保存する、口の中の組織を長く残すための治療法について研究する学問なのです。